

平成30年度第2回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略 推進協議会会議録（要旨）

開催日時 平成30年12月18日（火） 午後3時～午後4時24分

開催場所 府中市役所北庁舎3階第6会議室

出席委員 10名

都留会長、秋山副会長、小野満委員、金子委員、小出委員、齋藤委員、鈴木委員、中島委員、森委員、森田委員

欠席委員 加藤委員、沼崎委員

出席説明員等

高野市長（途中退席）、遠藤政策総務部長、矢ヶ崎政策課長、岡村政策課副主任（兼）行政経営担当副主任、桜田行政経営担当理事、奥主任

傍聴者 0名

議事日程

- 1 委嘱状の伝達
- 2 市長あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 正副会長の選出
- 5 諮問書の伝達
- 6 議題
 - (1) 会議の公開について
 - (2) 府中市人口ビジョン・府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び地方創生推進交付金について
 - (3) 府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法について
 - (4) その他

会 議 録 (要 旨)

事務局 ただ今から平成30年度第2回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を開催いたします。

(出席状況の報告、配布資料の確認・説明)

事務局 はじめに、次第の1「委嘱状の伝達」でございます。

(委嘱状を机上配布)

事務局 次に、高野市長より皆様にご挨拶を申し上げます。

(配布資料の確認・説明)

市 長 皆様、こんにちは。府中市長の高野律雄でございます。

このたび、府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会委員をお願いいたしましたところ、快くお引き受けいただき、また、本日は、ご多用の中、ご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、国は、人口減少に歯止めをかけることを目的に、平成26年12月に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、その中で、「地方創生は、日本の創生であり、地方と東京圏がそれぞれの強みを活かし、日本全体を引っ張っていく」ことを提唱しており、全国の各市区町村で地方人口ビジョン及び地方版総合戦略を策定しております。本市でも、平成27年度に将来人口推計の分析と将来展望を提示する人口ビジョンと、地方創生に関する政策目標や施策を定める総合戦略を策定したところでございます。

これから皆様には、総合戦略の今後のあり方を検討していただくとともに、総合戦略における進捗状況を評価いただきまして、計画期間内において確実な成果を達成できるよう、様々なご意見をいただきたいと思っております。

皆様におかれましては、お忙しいこととは存じますが、総合戦略等の適正な推進にお力添えを賜りますよう、心からお願いを申しあげまして、ごあいさつとさせていただきます。

事務局 続きまして、次第の3「委員紹介」でございます。

(委員の自己紹介、事務局担当者の紹介)

事務局 次に、次第の4「正副会長の選出」でございます。資料3の規則第3条第1項では、正副会長は委員の互選により定めることとなっておりますが、いかがでしょうか。

委員 もし、事務局に正副会長の案があればご提示いただいて、協議するというのはいかがでしょうか。

委員一同 (異議なし)

事務局 それでは、事務局よりご推薦させていただきます。

前協議会におきまして会長を務めていただいた、一橋大学経済研究所教授の都留委員に会長を、市内の商工関係やイベントなどによるまちのにぎわいについて精通していらっしゃる、むさし府中商工会議所の秋山委員に副会長をお願いしたいと考えますが、いかがでしょうか。

委員一同 (異議なし)

事務局 それでは、都留委員、秋山委員、会長席・副会長席にお移りいただき、ご挨拶をお願いいたします。

会長 (挨拶)

副会長 (挨拶)

事務局 それでは、会長・副会長が決定いたしましたので、市長から会長に諮問書を伝達させていただきたいと思っております。

市長 (諮問書を朗読)

事務局 高野市長は、他の公務のため、ここで退席いたしますので、ご了承いただきたいと思います。

(市長退席、諮問書の写しを委員に配布)

事務局 それでは、以後の進行は都留会長にお願いいたします。

会 長 よろしく申し上げます。

諮問事項の詳細について説明していただいた方がよいと思いますので、事務局から説明をお願いします。

事務局 （諮問書の詳細について説明）

会 長 委員の皆様から何かご意見等はございますか。

よろしければ、議題に入ります。議題の1の会議の公開について、事務局から説明をお願いします。

事務局 （資料4について説明）

○**会 長** ご意見・ご質問はございますか。

よろしければ、ただ今説明のあった内容で決定することとします。

ご質問がなければ、次の議題に進みます。議題の2の府中市人口ビジョン・府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び地方創生推進交付金について、事務局から説明をお願いします。

事務局 （資料5・6について説明）

○**会 長** ありがとうございます。資料5及び6について事務局から説明がりましたが、ご質問等はございますか。

本日、初めて委員になった方もいますので、少し補足説明します。

資料5の60・61ページについて、平成26年度に国の総合戦略が策定されており、これを府中市としてどのように受け止め、どのように施策を具体化していくのかを表したのが61ページの人口ビジョンと総合戦略の基本目標となっています。この協議会の活発な議論を通じて、基本目標、さらには重要業績評価指標を設定しました。

資料6については、国に事業を申請し、認定された事業が3事業あり、これは多摩地域の中で最も多くなっています。この交付金対象事業についても、様々な観点から本協議会で評価しています。

委 員 総合戦略に掲げている基本目標と地方創生推進交付金の対象事業の関連性について、どの基本目標に紐付いている事業なのでしょうか。

事務局 「市有財産の活用による中心市街地活性化に向けたまちづくり推進事業」及び「ラグビーのまち府中推進事業」につきましては、基本目標2「定住促進に向けたにぎわいの創出とふるさと意識の醸成」の(1)「地域の連携によるにぎわいの創出」に位置付けられています。

また、「かるたを活用した観光誘客推進プロジェクト」につきましては、基本目標2「定住促進に向けたにぎわいの創出とふるさと意識の醸成」の(1)「市の魅力を高め、知名度を向上させる活動の推進」に位置付けられています。

○委員 今の説明を踏まえると、全3事業は基本目標2に紐付いているという認識で問題ありませんか。

事務局 問題ございません。

○会長 それでは、議題の3の府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価方法について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (資料7・8について説明)

会長 委員の皆様から何かご意見等はございますか。

委員 今後のスケジュールについて今一度確認させてください。

事務局 資料7に基づきご説明いたします。1月下旬に開催予定の会議が第3回となっており、2月上旬が第4回、3月上旬が第5回となっております。第3・4回の会議で評価票全15事業を評価していただき、第5回の会議で協議会の評価を確定していただく予定でございます。

会長 資料8について補足説明しますと、「1 重要業績評価指標(KPI)」及び「2 進捗状況評価(担当課)」については、担当課で作成します。「2 進捗状況評価(担当課)」については、KPIの評価を踏まえて、なぜ増加したのか、なぜ減少したのかを分析した結果を担当課が記載します。増加した場合は問題ありませんが、減少した場合はその理由を明確に記載し、不十分であった場合は担当課に追加説明を求めたり、根拠資料の提出を求めたりすることになります。協議会では担当課の評価を踏まえて「3 進捗状況評価(協議会)」を作成します。担当課評価と協議会評価が異なる結果になることもあり得ます

が、それは、K P I評価をどのように受け止めるかによります。

委員 次回の会議の開催は1月下旬を予定していると思いますが、評価票はいつ頃、委員に送付されることになるのですか。

事務局 資料8の案のとおり決定した場合には年内に送付する予定です。ただし、案から大幅に内容が変更された場合は関係課との調整が必要となりますので年明けになります。

会長 私の意見としては、これまで2年間、この内容で評価してきましたので、継続性を考えて、この評価票で評価させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

委員一同（異議なし）

○**会長** それでは、案のとおり決定します。

また、前回、各施策について担当制を置いていましたので、引き続き担当制を置きたいと考えますがいかがでしょうか。

委員一同（異議なし）

（各選出母体の専門性を考慮し、各施策の担当者を決定）

○**会長** 次に、議題の4のその他について、事務局から何かありますか。

事務局（委員報酬の支払い、会議録の確認、協議会の設置に関する広報ふちゅうへの掲載、次回の開催時期について説明）

会長 委員の皆様から何かございますか。

よろしければ、以上をもちまして、平成30年度第2回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を閉会いたします。委員の皆様、お疲れ様でした。